

2014年10月14日

日経BP社「第9回 クラウドランキング」において 「ベストブランド」と「ベストサービス」に選出

NTTコミュニケーションズ（略称：NTT Com）は、日経BP社（本社：東京、代表取締役社長：長田公平）が2014年10月14日に発表した「第9回クラウドランキング」において、「ベストブランド（12社）」と「ベストサービス（43サービス）」に選出されました。これにより、NTT Comは、第1回クラウドランキング以降、毎回連続してベストブランド・ベストサービスに選出されたこととなります。

NTT Comは引き続き、グローバルクラウドビジョンに基づき、お客さまのICT環境のクラウド化/データセンターへの移行を契機に、ネットワーク/音声などのアプリケーション/セキュリティまで含めたグローバル共通品質のサービスを最適に組み合わせ一括運用する、通信事業者ならではのシームレスICTソリューションを通じ、お客さまの経営改革に貢献いたします。

<選出内容>

- ・ベストブランド
NTT Com
- ・ベストサービス クラウド基盤サービス（IaaS/PaaS）部門
NTT Com「Bizホスティング」
- ・ベストサービス 汎用情報系 SaaS 部門
NTT Com「WideAngle マネージドセキュリティサービス」
- ・ベストサービス プライベートクラウド構築支援サービス部門
NTT Com「クラウドマイグレーションサービス」
- ・ベストサービス データセンター部門
NTT Com「Nexcenter」



(参考 1) 第 9 回クラウドランキングの概要

日経 BP 社の IT 系総合メディアである日経コンピュータと ITpro は共同で「第 9 回クラウドランキング」を制定しました。クラウド時代をリードするとの期待を集めるベンダーを「ベストブランド」に、クラウドらしく移行もしやすいサービスを「ベストサービス」に選定し、参入相次ぐクラウドコンピューティング市場でユーザーの指針となることを目指しました。

ベストブランドは 6,029 人から有効回答を得たアンケート調査を基にクラウドベンダーとしての認知度と、技術力や信頼性などのイメージを総合評価して選びました。第 9 回クラウドランキングでは、クラウド関連で事業展開をするベンダー 200 社の中から 12 社を「ベストブランド」に選出しました。

ベストサービスはベンダー 218 社に依頼したアンケート調査から、クラウド関連サービスの仕様を詳しく調べた結果に基づいて選びました。評価は「クラウドらしさ」と「既存システムからの移行のしやすさ」、「情報公開の程度」などを重視して一定の基準で実施しました。「ベストサービス」には①クラウド基盤サービス (IaaS/PaaS)、②汎用業務系 SaaS、③汎用情報系 SaaS、④特定業種業務向け SaaS、⑤パブリッククラウド導入支援サービス、⑥プライベートクラウド構築支援サービス、⑦データセンターの 7 部門で 43 サービスを選出しました。

(参考 2) 第 8 回クラウドランキング (2014 年 2 月 25 日発表) の選出内容は以下参照

<http://www.ntt.com/release/monthNEWS/detail/20140225.html>